



世界・全国を舞台に躍動し、夢や感動を与える 大府の競技スポーツ

柔道の吉田秀彦さんやレスリングの吉田沙保里さんなど、大府ゆかりのアスリートがオリンピックで獲得した金メダルは全部で17個。企業スポーツも盛んで、アスリートたちが講師となるスポーツ教室も開催され、子どもたちに夢を与えています。

スポーツ

1 川井梨紗子選手(至学館大学卒業)／東京五輪レスリング女子57キロ級に出場。リオ五輪に続き2連覇を達成。

2 東京2020オリンピック聖火リレー／大府で開催。五輪柔道金メダリストの吉田秀彦さんらを輩出した大石道場創設者の大石康さんが第1走者を務めた。聖火が通る一瞬が一生の思い出に。

3 山口浩勢選手(愛三工業陸上競技部)／東京五輪陸上男子3000メートル障害に出場。初出場の世界の舞台で堂々と力走した。

4 ロジャース・ケモイ選手(愛三工業陸上競技部)／ケニア代表として、東京五輪陸上男子10000メートルに出場し、7位入賞に輝く。

5 川井友香子選手(写真左・至学館大学卒業)／東京五輪レスリング女子62キロ級に出場。悲願の「姉妹で金」を達成。

6 向田真優選手(至学館大学卒業)／東京五輪レスリング女子53キロ級に出場し、見事金メダルを獲得。優勝決定後、日の丸を掲げてウイニングラン。

7 土性沙羅選手(至学館大学卒業)／東京五輪レスリング女子68キロ級に出場。3位決定戦で惜しくも敗れるも、果敢な攻めのレスリングを展開。